DX人材育成プロジェクト

プロジェクトのポイント

- 政令市 最大規模
- ◆ 令和7年度までの3年間で約2,400人のDX戦略・実行人材を育成
- ◆ 連携協定を締結した企業の協力を得て、DX研修プログラムを実施

DX人材の 育成イメージ

市役所全体の DX戦略人材 【ゴールド】 約100人 /3年

各職場のDX実行人材 【シルバー】 <mark>約2,300人</mark> /3年

DX活用人材 【ブロンズ】 全職員約7,000人











powered by aws



Deep Learning
Association



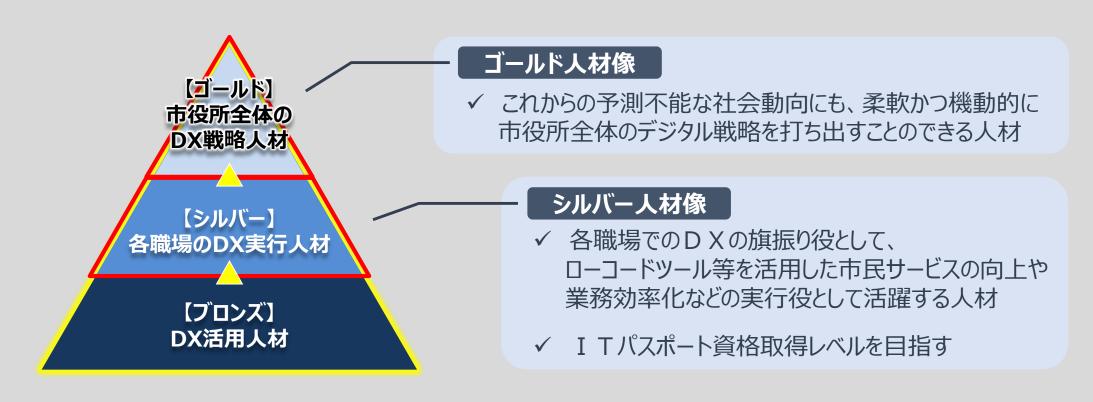


日本リスキリングコンソーシアム



DX変革リーダーの選任

- ◆ すべての所属課から、DXの旗振り役として DX変革リーダー を2名ずつ選任
 - ▶ 全庁で約750名が選出
- ◆ DX変革リーダーは所定の研修受講と課題提出により、シルバーメンバー として認定
- ◆ 本年度から、シルバーメンバーのうち希望者に対しては、ゴールド認定につながる研修を実施 シルバー同様、所定の研修・課題提出を経て、**ゴールドメンバー** として認定予定



令和7年度KitaQDXスクール研修メニュー(予定)約750名

DXスクール	回 数	1回あたりの受講者数	場 所	項目	時間	
第1回 (7/4·金)	1回	約750名	北九州芸術劇場(中)	DX人材育成プロジェクトについて	20分	
				市のDXに関する取組	90分	
				BPR研修	50分	
				市の業務改革事例 (ローコードツール、RPA、生成AI等)	30分	
第2回 (7/25·金)	1回	約750名	北九州芸術劇場(中)	GIS研修	50分	
				データ利活用研修	60分	
				シェアリングエコノミーとは	60分	
				ITパスポートとテクノロジー	50分	
第3回 (8月初旬(2日) 10月中旬(2日))	8回 (午前2回+午後2回)×4日=計8回	約100名	毎日西部会館	ローコードツール研修(ハンズオンA)	90分	
第4回 (8月初旬(2日) 10月中旬(2日))	8回 (午前1回+午後1回)×4日=計8回	約100名	毎日西部会館	オンライン手続き研修(ハンズオン)	50分	
				生成AI(ハンズオン)	60分	
				DXワークショップ研修 ※プロポーザル提案内容	50分	
11月~1月				DX職員提案提出		
~3月				ITパスポートを始めとしたIT関係の資格取得補助		

令和7年度KitaQDXアカデミー研修メニュー(予定)約80名

DXアカデミー	分 類	回数	一回当たりの受講者数	場所	項目	時間	
	必須研修	1回	約80名	小倉北区役所庁舎	DX人材育成プロジェクトについて	20分	
					DX基礎	45分	
第1回 (7/11·金)午後					情報システムとネットワークについて	30分	
(7/11・並)十後					情報セキュリティについて	30分	
					情報システム導入の注意点	30分	
					ゼミ活動※(導入)	60分	
第2回 (7月中旬)	必須研修	2回	約40名	小倉北区役所庁舎	デザインシンキング(ワークショップ)	1日×2班	
選択① (10月初旬·午後)	選択研修	1回		毎日西部会館	ローコードツール研修(ワークショップ)	半日	
第3回 (8月初旬)	必須研修	2回	約40名	毎日西部会館	BPR研修(ハンズオン)	半日×2班	
選択② (10月)	選択研修	1回		小倉北区役所庁舎	GIS研修(事例研究と悩み解決)	半日	
第4回 (10月)	必須研修	2回	約40名	毎日西部会館	データ利活用研修(ハンズオン)	1日×2班	
選択③ (10月)	選択研修	1回	約80名	小倉北区役所庁舎	生成AI系研修	午前中:必須 午後:希望者のみ	
7月~12月	ゼミ活動				ゼミ活動 (各グループ単位で実装に向けた検討会、 先進地視察、研修受講などを実施予定)		
7月~12月	選択研修				庁外研修		
8月~1月	自己啓発				オンライン動画学習サービスを利用した自己啓発		
12月~1月	成果報告				成果報告会		
~3月					ITパスポートを始めとしたIT関係の資格取得補助		

[※]研修内容については変更する可能性あり ※会場について 北九州芸術劇場:北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 毎日西部会館:北九州市小倉北区紺屋町13-1 小倉北区役所庁舎:北九州市小倉北区大手町1-1